



鳥取県東部中小企業青年中央会 会報

大空

【サブテーマ】
～人として生きる～

2018年11月発行 N.189

発行人: 茶谷 友士(第44期 会長)
編集責任者: 伊藤 省吾(今を生きる僕たちの委員会)
編集委員会: 今を生きる僕たちの委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

- 綱 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
領 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶

第44期会長 茶谷 友士



皆さんこんばんは！平成30年度も7月からスタートし、4ヶ月が経過しました。この間、7月初めには平成30年7月豪雨、9月初旬には、台風第21号と北海道胆振東部地震という、甚大な被害をもたらす災害が発生しました。いずれの災害も、観測史上初の雨量であるとか、風速、震度を計測するなど、我々の住む地球が、異常事態に陥っているのではないのでしょうか。これまで人類は、都合のいい様に自然を壊し、資源を掘り起こし、発展を遂げてきましたが、このままでは、やがて生き物が住めない星となってしまいます。お金を出せば、新しい物が手に入る世の中をもう一度見直し、日本人のもったいないという精神を、世界中に広げられたらと思います。

今年度の東部青年中央会は、6委員会で構成されています。私は、年度当初から担当例会が当月となっている委員会に、食事から参加する事を決めています。委員会開始までの雰囲気や準備、委員長と副委員長の役割分担と連携、担当副会長の立ち位置などを見させてもらっています。10月までに4委員会に参加させて頂きましたが、どの委員会も出席率が良く、皆が知恵を出し合い、当月に迫っている例会を、より良いものに創り上げる熱意が伝わってきました。

一方で、委員長の特徴が始まっており、広く意見を聞く委員長もいれば、資料を人数分用意して、各会員の役割を周知する委員長など、違う会社にお邪魔しているみたいで、毎月委員会に参加させて頂くのが楽しみとなっています。

2018年も残すところあと2ヶ月となりました。平成最後の年越しを、皆様と良いかたちで迎えることができればと思います。引き続きご協力とご支援を宜しくお願い致します。

平成30年度11月オープン例会 ご来場の皆様へ

十方美人委員会 委員長 大谷 拓也

この度のオープン例会は、当会で昨年12月にご講演頂いた畑喜美夫氏を再びお招きし、魅力ある「人と組織」の育み方について、実例を交えながらご講演頂きます。なぜ再び先生をお呼びしたのか。それは、立場等関係なく、私たちと関わる全ての「人」に聞いて欲しい！聞かせたい！そして、同じ時間を共有したい！そう思ったからです。ご来場頂いた全ての皆様に心より御礼申し上げます。

7月通常総会・懇親会

Money ジメント委員会 委員長 森田 功一

今年度初め、平成最後の「7月例会」ということで、茶谷会長の船出を祝す会として大変緊張感をもって向わせて頂きました。委員会メンバーには、新年度早々、たくさんの協力を頂き、準備を進めました。おかげさまで当日は、来賓8名・OB42名・会員94名と総勢144名という大多数の出席で、盛大な例会となりました。

今年度テーマでもあります、「証を刻め」の想いを込め、準備をしてきました。会員皆様の一致団結により無事終わることができ、頼もしさを感じるとともに、ご協力頂いた皆様への感謝の気持ちで一杯になりました。会員全体が同じ方向を向くことができるのは本当に素晴らしいと感じました。至らない点多々ありましたが、皆様、ご協力誠にありがとうございました。



8月例会

サバイバル委員会 委員長 上田 隆

平成30年8月23日(木)隼Labにて8月例会を開催しました。本年度最初の手作り例会ということで、委員会メンバー相互の理解を深め、団結力を高める例会を作ることを目標に企画いたしました。実際に体を動かしながらの脱出、サバイバルミッションはともに盛り上がり、委員会メンバーそれぞれの個性・強みが分かったのではないのでしょうか？

普段と違う会場と内容、台風の接近と猛暑の中、例会を盛り上げてくれた会員の皆様、委員会メンバーには感謝の気持ちでいっぱいです。今回作成していただいた委員会ロゴマークのもとで、各委員会の皆様が、団結して充実した1年を過ごせるきっかけになればと思います。



9月例会

グローバリズ委員会 委員長 諸寄 英久

9月20日木曜日、ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間にて、日本貿易振興機構(ジェトロ)鳥取貿易情報センター所長、秋山博幸氏を講師にお招きし、「日本のグローバルビジネスの現状と課題」の演題でご講演頂きました。

経営環境の激変の中で、事業の新展開と拡大を求めて積極的に国際展開にチャレンジする中小企業の現状を聞き、国内事業も含めたビジネス全体の高度化と拡大へ繋がる内容のご講演でした。”アジア途上国の成長、高度外国人材確保の手段や内容を知ることが出来て良かった”等、多くのご感想をいただきました。

このような良い内容の例会が出来たことを、秋山様、会員の皆様、グローバリズ委員会メンバーに感謝致します。



10月例会

アウェアネス委員会 委員長 倭島 考史

10月14日(日)に開催いたしました「10月家族ふれあい例会」にご参加して下さいまして、誠にありがとうございました。お陰様で滞りなく無事、例会を終えることができました。例会テーマを「秋の思い出2018」サブテーマを～支えてくれるみんなへありがとう～とし、【隼Lab】にて親睦BBQを行いました。皆様のありがとうの気持ちが当日を晴天にさせたと思います。また、遠方にもかかわらず、大変多くの皆様にご参加いただき例会を開催できましたことに感謝申し上げます。

最後となりましたが、支えてくれる人あって、普段の仕事や中央会活動ができることに日々感謝の気持ちを大切にし、お互いより良い関係をこれからも築き＝「証」を刻むということを活かせる例会が開催できたのなら幸いです。



TSCしゃんしゃん傘踊り

しゃんしゃん祭実行委員会 中村 剛
実行委員長

平成30年8月14日に第54回鳥取しゃんしゃん祭一斉傘踊りが開催され、我々鳥取県東部青年中央会は総勢62名で参加しました！今年度はテーマを「長楽萬年～継続は証なり～」とし、平成鳥取音頭の振り付けをリニューアルし、平成最後のしゃんしゃん傘踊りに『楽しんで』参加しました！練習から本番まで、現役会員・OB・会員家族等たくさんの方に参加していただき、誠にありがとうございました！今回で8回目の参加となり、踊る楽しさ、見る楽しさ、何よりも同じ目標に向けて継続して参加する事が大事だと改めて感じました。今まで継続してきた力を、次回の和暦元年第55回記念大会に向け、準備していききたいと思います。皆様ご声援ありがとうございました。



秋の委員会対抗親睦運動会

サポート実行委員会 松島 祐一
実行委員長

去る9月30日(日)秋晴れの中、開催する予定だった親睦運動会。。。大型で非常に強い台風24号の影響により、やむなく前日判断で中止とさせて頂きました。各委員会が発足されてから間もない時期に開催し、会員相互の絆が深まり、各行事への参加意識が高まることで活気ある委員会・例会運営に繋がればとの想いで6月末より水面下でサポートメンバーと共に企画して参りました。企画してきた事業が開催できない悔しさを噛み締めて、次の事業へ活かして「証」を刻んでいきたいと思ひます。親睦運動会開催にあたり、各委員会の皆さんより多数のご協力頂きましてありがとうございました。感謝！！



お仕事の使える豆知識

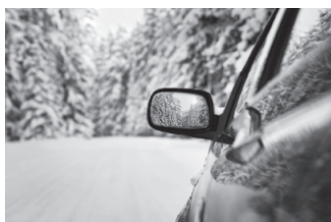
「雪の降る季節に車内のガラス曇りを軽減する方法とは？」

十方美人委員会 谷口副委員長

雪の降る季節に車内のガラスの曇りに困ったことはありませんか？ガラスが曇った時にはエアコンの調節や曇り止め機能をオンにする事で曇りを軽減するのが一般的です。

ただ実は超簡単なのに意外と見落としがちなポイントが！その方法とは【車に乗る前に靴についた雪を落とす！】たったこれだけ！靴に雪がついたまま車内に入ると溶けた雪が室内の湿度を上げフロントガラスを曇らせる原因になるのです。フロントガラスが曇ると視界が悪くなり事故につながる恐れも！

因みに私はこの動作を実践してからガラスが雪によって曇ったことはありません！ぜひお試しあれ！



「丸太足場からクサビ式足場へ建築を支える足場の歴史」

Moneyジメント委員会 原田副委員長

私の専門分野としております足場について少しご紹介いたします。歴史をさかのぼりますと、古くは奈良時代(700年代)使用され平安時代には、【麻柱】あなないと呼ばれ、竹取物語の中でも使われました。その後、江戸、明治、大正と丸太を縄で縛る丸太足場が主流となり、1952年、現在高層ビル等で使用される、枠組足場を三井物産がサンフランシスコより輸入しました。(スカイツリー建設時、地上50m地点まで使用)その後、1954年、単管パイプを使用した単管足場が開発され、1980年、大阪堺市にて、現在一般住宅の新築、塗装工事等で、主流となる、クサビ緊結式足場が開発されます。一般的に、【ビケ足場】と呼ばれるのは、現場を美しく形作る【美形】に由来。ちなみに、このクサビ式足場の、製造・販売・施工、業界最大手と言われている企業が、女優上原さくらさんと離婚後、親月ありさんと再婚された、青山光司氏が経営する、KRH株式会社です。



県事業 通常総会・懇親会

県監事 谷川 裕美

7月24日(火)、ホテルセントパレス倉吉にて、東・中・西部会員123名が参加して、第44回県通常総会が盛大に開催されました。3月31日(土)の臨時総会で承認された県会長・県副会長以外の新県役員15名が承認され、濱田 修県会長の下、第44期がスタートしました。懇親会では、牧井健一第43期県会長の思いを受けた新しい試みとして、第43期振り返りのスライドショーを制作し披露しました。また、ソプラノ歌手の佐田山千恵様をお迎えして花を添えていただきました。二次会では、参加者全員がワンフロアに入れる会場を選定したこともあり、各地区とも熱気溢れるスピーチ等で最後まで大変盛り上がりました。通常総会45名、懇親会38名、二次会32名の参加者の皆様、ありがとうございました！



TSC-FC

中村 剛

平成30年6月10日に殿ダム記念広場にて「青蹴会 交流試合」としてJC、YEGの球蹴部の皆様と対戦しました。前回は2位、今回2位と勝ちきれずに幕を閉じ…次回、TSCの青きソウルを燃やし、首位奪還に向け練習を重ねたいと思います！新入部員も随時募集しています。



TSCgolferズ

久本 幸広

ゴルフとわ人生である！無理をすれば失敗がついてくる。無理をしなければ平々凡々に終わる！人生と同じである！ゴルフとわ世代を超えて楽しめるスポーツ！世代を超えた人脈と巡り会うことも出来る。さあみなさんクラブを手にとり！



マラソン倶楽部

谷川 裕美

OB・ご家族含め18名で参加予定だった9月9日(日)の湖山池マラソン大会…残念ながら大雨警報発令により中止となりました。OB・ご家族含め13名で参加予定の10月28日(日)のらっきょう花マラソン大会は、晴天の下、赤紫の絨毯のようならっきょうの花畑を眺めながら気持ち良く走れる予定です♪



カラオケ倶楽部

谷川 裕美

5月29日の第2回開催から早5カ月…。4～5カ月くらいヒトカラにも行けてませんが、あっという間に卒会の日を迎えてしまいそうなので、早く第3回を開催しなきゃ！



「平成最後の〇〇」。茶谷会長も挨拶される中でよく使われるこの言葉、妙にエモい。巷でも度々耳にするこの枕詞を聞いて、皆さんは何を思い、何を感じるだろうか。私自身は、漠然とした焦燥感や不安感、そんな気持ちに掻き立てられる。これは、年々年初に感じるそれに近い。

しかし、毎年迎える年末年始とは違う、「平成最後」という何度も経験できない大きな節目。日本人だからこそ感じる時代の区切り。一つの時代が終わわり、時間は容赦なく過ぎ去っていく。そんな中、自分はこれまで何をして何が残せたのか、自問自答する。真つ先に思い出すのは目先のことに忙殺された日常の情景。後悔しても過去は変わらない。反省し、未来を変える。「自分は人生をどう生きたいか」そんな大局的な見地から自らの今後を考える良い機会ではないか。

最近「Will Can Must」という考え方を知った。生き方を見つめ直す一つの切り口。詳細はグーグル先生にお尋ねください。



Information

□新入会員紹介

- 7月 平井 勇次氏 (有)石野石材工業所 サバイバル委員会
- 7月 松田 禎人氏 (株)メモワールイナバ アウェアネス委員会
- 7月 西原 直美氏 (株)Welmate 十方美人委員会
- 9月 椿原 裕樹氏 (株)ぎしぎ 十方美人委員会

□新社屋落成

- 徳吉 雄三 会員 H30.4/1 鳥取市尚徳町に「徳吉薬局日赤前」をオープン。
- 間屋口 貴仁 会員 H30.8/25 鳥取市緑ヶ丘に「TRAMBOUL(トラボル)」をオープン。



平井 勇次 松田 禎人 西原 直美 椿原 裕樹

編集後記

木枯らしが吹き、冬の近いことを感じさせます。今年度、最初の発行となります「大空」いかがでしたでしょうか。何気なく手元に配られてきた会報誌も、各担当者の撮影や執筆によって成立していると少し重みを感じました。今年度は「お仕事の使える豆知識」と「キムタツ副委員長のエッセイ」を企画させて頂いております。年度テーマ「証を刻め」に相応しい会報誌が発行できますよう精進して参ります。向寒のみぎり、くれぐれもご愛くださいませ。